



令和6年度 桐生市立境野中学校 グランドデザイン

桐生の未来を担い、世界に羽ばたく人づくり

学校教育目標

人権尊重の精神に基づき、知・徳・体の調和のとれた心身ともに健康で自己実現をめざす生徒の育成

具体目標

- 【自主】進んで学び、考え、行動する生徒
- 【友愛】優しく思いやりのある生徒
- 【健康】粘り強い意志と体力のある生徒
- 【奉仕】人の立場を理解し奉仕の心が身についた生徒
- 【郷土愛】伝統と文化を尊重し郷土を愛する生徒



社会の変化や状況
生徒の実態や思い
保護者や地域の願い

運営・経営の基本

生徒・教職員・保護者・地域の協働による自信と誇りの持てる学校を目指す

○生徒一人一人が未来志向を持ち、確かな学力と豊かな心が身に付けられる学校

○生徒一人一人が互いのよさを認め合い、生き生きと活動する学校

○安心・安全で楽しく学べる環境が整った学校

目指す生徒像

- ・社会の一員としてよりよく生きるために必要不可欠な力、特に「基礎的・基本的な知識・技能、主体的に取り組む態度」をしっかりと身に付ける。

- ・その場に応じた挨拶や言葉遣いができる、日々の学習や生活の振り返りから、課題やめあてに対して自己決定し、自己肯定感や自己有用感をもつことができる。

- ・安全な生活や感染症予防等に対し高い意識を持ち続け、学校行事等に精一杯取り組むことができる。

目指す教師像

- ・常に授業改善に努め、「めあて」「まとめ・振り返り」を大切にした、主体的な学びを引き出す授業実践と自主学習を充実させる。

- ・生徒の自己指導能力を育てる積極的且つ組織的な生徒指導の展開と教育相談の充実、生徒の心に寄り添い温かい学級・学年経営に努める。

- ・いじめを許さず、学級や学年に生徒一人一人の居場所がある集団づくりに努め、保健体育や部活動を通して健康でたくましい心と体づくりを推進する。

取組の重点

自主

- ・見通しを持って効果的な研修となるよう校内研修組織の充実を図る。
- ・「はばたく群馬の指導プランⅡ」などを参考にしながら「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた校内研修の推進を図る。

友愛

- ・教科横断的な視点をもち、人権教育の充実を図るとともに、情報モラルの育成に繋がる指導を繰り返し行う。
- ・相談対応、情報交換、ケース検討の充実に係る組織の機能化を図る。

健康

- ・体育的行事を長期的な視点から検討、改善する。
- ・望ましい部活動について協議する機会を適宜設定し、将来を見据えた対策を練る。
- ・避難訓練、安全点検等を現実的な視点に立って計画し実施する。

奉仕

- ・境野中生徒会スローガンに基づく活動を、生徒会本部が主体となり、各専門委員会で意識化して行う。



郷土愛

- ・学習ニーズに応じた地域人材の有効活用を積極的に進めるために、各種指導計画の見直しを図る。
- ・総合的な学習の時間における地域学習の内容や指導過程を工夫し、学習全体の質の向上を図る。



- ・服務遵守や多忙化解消の状況を、職員同士の相互評価の中で意識化できるチェック体制を構築する。
- ・年齢や経験を問わず自己の実践を振り返り、評価から改善へと繋げることができる教職員を育成する。